



平成 26 年 5 月 28 日

各 位

会社名 太平洋工業株式会社  
代表者 代表取締役社長 小川 信也  
(コード番号 7250 東証・名証第一部)  
問合せ先 総務部部長 渡辺 智  
(TEL 0584-93-0113)

## プレス事業拡充に関するお知らせ

当社は、車の衝突安全性の確保と軽量化を可能とする超高張力鋼板（超ハイテン材）を使用したプレス加工事業を強化するため、国内外拠点に生産設備を増設し、生産・供給能力を拡充いたしますので、お知らせいたします。

### <記>

#### 1. 取り組みの概要

近年、自動車業界では、燃費向上（CO<sub>2</sub>削減）を目的とした車体の軽量化と高強度化が進んでおり、当社は長年培ってきたプレス加工技術を活かし、軽量化と高強度化を同時に実現する「超ハイテン加工技術」の開発に取り組んでまいりました。

冷間プレス加工技術では、シミュレーション技術を活用して量産精度の安定性を向上させる工法開発により、1,180MPa 級強度の超ハイテン材の加工を可能とし、本年度中に量産を開始いたします。

また、更なる軽量化・高強度化をめざして、電気炉で約 900℃に熱した鋼板をプレスするホットプレス工法を開発。1,470MPa 級強度の超ハイテン材の生産を可能とし、本年度中に量産体制を整えます。

#### 2. 超ハイテン加工設備の展開状況

当社グループは、日本・中国・北米に超ハイテン加工設備を順次導入いたします。

地域	工場名および会社名	導入設備	稼働時期
日本	九州工場	2,500tTR	2014年2月
	養老工場	ホットプレス	2014年5月
	東大垣工場	3,000tTR	2014年10月(予定)
中国	天津太平洋汽車部件有限公司	2,500tTR	2014年1月
北米	Pacific Manufacturing Tennessee Inc.	3,000tTR	2015年12月(予定)

TR=トランスファープレス

#### 3. 今後の見通し

当該プレス事業拡充による平成 27 年 3 月期の連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上